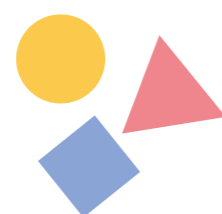


NANAIRO

なないろ



社会福祉法人
あきの会

<http://akinokai.jp/>

虹の家

障がい児者医療生活支援ホーム

〒812-0044 福岡市博多区千代一丁目15番10号

TEL/092-651-7325 FAX/092-651-2420

みかんの樹

〒811-0101 福岡県粕屋郡新宮町原上1223-4

TEL/092-962-0585 FAX/092-962-0527



Instagram

The SPIDER

The SPIDERを用いたリハビリを開始しました

The SPIDER は 1993 年に Norman Lozinski によって、脳性まひ児の重力に対する姿勢制御の適応障害を解決する目的で開発されたものです。The SPIDERは、身体から外に向かって張られたゴム紐が蜘蛛の巣のように見えるところからついた名前で、構造は身体に装着する留め具付きベルトと、弾力性の異なるゴム紐とを固定するための支柱もしくは枠から成り立っています。転倒の危険性なく体重免除・抵抗運動を可能とするものです。現在では、高齢者やパーキンソン病などの方にも利用されています。

虹の家では、6月より本格的な活用を始めました。筋肉や関節内にある固有受容器やバランス能力に必要な前庭系・視覚系からの情報を容易に統合することができ、実際に使用した後は異常筋緊張が軽減されたり、体幹筋が賦活されたりする効果が認められています。外来リハビリでも、SPIDERを用いた訓練を行いますので、ご希望のある方は、事前にご連絡下さい。



嚥下内視鏡検査 (VE)

嚥下内視鏡検査を開始しました

嚥下内視鏡検査(VE)は、鼻腔ファイバースコープという内視鏡をのど(咽頭)に挿入し、食物の飲み込み(嚥下の様子)を観察する検査で、唾液や喀痰の貯留の有無、食物を飲み込んだ後の咽頭内への食物の残留の有無や気管への流入などを評価することができます。

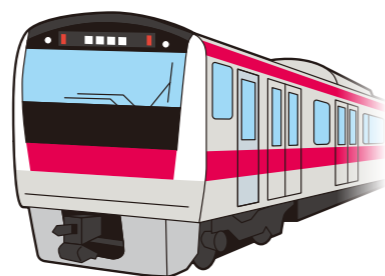
検査は、鼻腔から内視鏡を挿入し、のどの状態を観察します。内視鏡で観察しながらトロミ付きの水、ゼリー、実際の食事などを飲み込んでいただきます。食物の摂取状況に応じて姿勢・食物形態・一口量の調整を行います。食物の咀嚼状態・残留の有無、気管への流入の有無などを確認できます。ベッドサイドでも検査を行うことができ、姿勢の変化や食事形態による相違なども評価でき、その画像をもとにより安全な経口摂取の方法を検討しています。所要時間は15分～30分でご本人の負担も少ない検査です。外来でも対応可能です。





自閉ユニット

福岡城外出とプールDEリハビリ外出を行いました。
 福岡城外出は、地下鉄を使った外出を行いました。福岡地下鉄の職員さんは「こんなに大勢の車椅子の利用は初めて・・・良い経験になりました」とおっしゃっていただきました。1名車内で痙攣発作がおきるというトラブルが発生しましたが、多くの市民の皆さんが助けていただき、直ぐに虹の家に戻りました。その他の方は、ご家族と一緒に福岡城散策と地下鉄乗車体験を満喫されています。
 プールDEリハビリは、昨年度から継続的に実施している活動で、浮き具を使用し自力で浮かび、手足をバタバタして動ける方も増えていて、皆さん大好きな活動です。全身運動を行う事で、夜間も良眠されています。



7月 ユニット活動



小児介護ユニット

陶芸に挑戦しました。
 足で踏んだり、手で叩いたりして、粘土を平たく伸ばし、お菓子の型で形を作りました。
 乾燥と焼きが出来るまで少し時間がかかります。完成するのが楽しみです。



自立ユニット

福岡空港外出を行いました。
 ご家族も数名きていただきました。滑走路から飛び立つ飛行機を見学し大興奮でした。また、お昼は福岡空港のレストランで各自好きなメニューを注文しました。オムライスやナポリタン、エビフライなど、美味しそうに頬張っている姿を見ると、職員も幸せな気分になりました。



マジックショー

マジシャンの野嶋志朗さんによるマジックショーがありました。野嶋さんは、HPからボランティアとして応募頂きました。感謝申し上げます。自立、小児介護、自閉ユニット利用の方が、2階フロアに集い、楽しいひと時を過ごしました。



ま ち の 保 健 室

令和6年7月23日千代公民館で、まちの保健室「健康測定と健康体操」を虹の家のスタッフで実施しました。対象は地域の高齢者で、脳年齢測定、骨密度測定、体組成測定を行い、虹の家の理学療法士による健康体操を実施しました。



福岡県

在宅療養児一時受入事業

虹の家は、令和5年度に福岡県在宅療養児一時受入事業の受入施設となりました。現在、九州大学のNICUから紹介があり、気管切開のある生後3か月児の一時預かりを実施しています。担当は、菊岡医師です。令和6年6月から虹の家に勤務となった小児科医です。ご自身もママで、とても優しく、熱心に関わっていただいています。



重度障害者の健康診断

重度障害者の健康診断を開始しました

重度障害者は、健康診断を受ける機会が少なく、かつ癌その他の疾患の早期発見が難しいため、虹の家で健康診断を行う事にしました。費用は自費になりますが、8月は11名の健康診断を行いました。腫瘍マーカー検査は、血液や尿などに含まれる腫瘍マーカーの量を測定して行います。腫瘍マーカーだけで、癌の診断はできませんが、診断の一助となるものです。

検査項目	金額
問診	¥3,000
身体測定(身長・体重・BMI・腹囲)	
血圧測定・採尿(糖・蛋白)	
視力検査(参考値)、聴力検査(参考値)	
脂質(中性脂肪・HDL・LDL)	
肝機能(GOT・GPT・γGTP)	
腎機能(BUN・クレアチニン・尿酸)	
白血球・赤血球・Hb・血小板・ヘマトクリット	
血糖	
Na・K・Cl	
採便(便潜血)	¥1,000
血糖(HbA1c)	¥500
CEA(大腸・胃・食道・肺・膵臓・胆管がん等)	¥1,000
CA19-9(膵臓・胆嚢・胆管 胃・大腸がん等)	¥1,500
CA15-3(子宮がん・卵巣がん)	¥1,000
PSA(前立腺がん)	¥1,500
HBs抗原・抗体、HCV抗体、梅毒	¥2,000
ABO血液型・Rh血液型	¥500
心電図(安静時)	¥1,000
胸部一般撮影	¥2,000